

アグリ ワーク ポイント AGRI WORK POINT



一番茶後の管理を徹底しましょう

茶指導販売課 菊川



今月から気温が上昇しはじめ、一番茶の摘採・摘採後の防除を行う時期になります。気候の変動が激しい時期になりますので、茶園の様子や気象情報をよく確認し適期管理を行いましょ。

一番茶後の整枝

一番茶後の整枝は、二番茶の芽揃いをよくするために行います。生育した二番茶芽が傷つかないように、丁寧に作業を行いましょ。

高時 期…一番茶の摘採後7〜10日頃
高 さ…一番茶摘採時と同じくらいの位置

更新作業

茶樹は毎年摘採や整枝を繰り返すと徐々に新芽の開葉数や芽伸びが悪くなり、樹勢も低下していきます。そこで、樹勢を回復しつつ収量・品質を保つため、定期的に**更新作業**を行う必要があります。茶園の状態に合わせて管理を行い、良質な茶葉を生産しましょ。

夏肥(1回目)の施肥

一番茶以降の収量・品質を向上させるために施用します。肥料の効果を高めるため、施肥後は土壌とよく混和させることが大切です。**時** 期…5月下旬頃(一番茶摘採後、なるべく早いタイミングで)

使用資材…化成肥料などの速効性肥料
施肥量…年間施肥量に対し約20%

病害虫の防除

5月上旬〜下旬
チャハマキ・チャノコカクモン
ハマキ、カンザワハダニなどの防除時期になります。各地区の防除暦や防除規制などに従って、適正防除を心がけましょ。

また、長期予報によると5月の気温は例年よりやや高くなるとされていますので、発生数の増加に注意しつつ気象情報をこまめに確認し、防除を行ってください。

J A 大井川環境保全情報
は下記2次元コードから



管内EC気象データ 過去5月の平均気温 (初倉：船木)

年/月	2021年5月	2022年5月	2023年5月	2024年5月
気温	18.7℃	18.3℃	18.4℃	18.7℃